



岸川中だより

川口市立岸川中学校
川口市安行領根岸374番地の1
TEL268-4506 FAX268-4761
特別支援学級 TEL268-7110
さわやか相談室TEL268-4510
<https://kishikawa.official.jp>

ジェネレーションギャップと言いますが、、のころ (1年前の9月号を引き継いでのお話)

校長 松田 隆幸

世代をざっくり申しあげますと、Traditionalist (伝統主義者世代) = 1928 - 45 年ごろの生まれ。Baby boomers (ベビーブーム世代) = 1945 - 64 年ごろの生まれ。Generation X (X 世代) = 1965 - 80 年ごろの生まれ。Generation Y (Y 世代) = 1980 - 95 年ごろの生まれ。Generation Z (Z 世代) = 1995 年以降の生まれ と分類されることもあるそうです。それぞれの時代背景の影響を受けて育つわけですから、それぞれの時代の特徴が考え方、生き方に影響されるというのは一部として理解できることです。(全面的でないのは、時代の影響もさることながら、家庭(親・兄弟)友人の影響の方が大きいと思うからですが、親兄弟友人も時代の影響を受けているので、何とも言えません、...) そうはいつても、血液型の性格云々よりは、説得力のある世代の考え方・生き方の特徴かと思えます。

今や学校の先生で多くを占めるのはZ世代。それは、それはベビーブーム世代の私とはかけ離れた世代の壁があるかのように思います。そんなZ世代の先生方が教えているまさに中学生・小学生がα世代と呼ばれるとのことです。世代が異なると、使う言葉も変わってくる。言葉文化の違いも鮮明。X世代の先生が、生徒に対して懇切丁寧に指導した。指導の結果、「わかった」シーンを得たα世代の生徒は、先生に対して、「あざマルっす」と一言。「ありがとうございます。」の「す」の後の「。」を言葉に入れ、略すと「あざマルっす」となること。X世代の先生にとっては無礼の何物でもない、、、生徒にとっては、「。」まで言い切ったお礼の言葉。もはやこの2人の距離は離れるばかり、、、ではなく、私は、新しい文化を取り込む努力を上世代がしなければならぬと感じています。先生のなり手がいない時代。若者の胸の内を知らずして、なり手集めは不可能だろうし、マーケティングしないで、人集めができる時代ではないと思うのだが、、、もはや先生集めは民間会社が代行しては？

さらに、α世代は私からすると驚きの会話をしてくるそうだ。「お母さんは昔 サルだったの?」「お母さんの時は絵で手紙書いていたの?」学校の授業で先生が言った言葉から生徒が発した一言だ。先生は授業で「むかし 人間はサル(と同じ祖先をもっている)だった」や「むかし 人は絵を文字として使っていた」という話をしたのだろう。ここで、α世代の特徴が見えてくる。要は「むかし」の時間的尺度が私共と違っているということだ。あまりにも早い速度で何もかもが変わっていく時代では、α世代には「むかし」は「太古」と同等の過去となっているのかもしれない。「今日の授業はビデオをみます」は、「先生! ビデオって何?」となっています。α世代は、物心ついた時にはウィズコロナである世代という表現もできるかと思えます。α世代がその後、2025年には地球上で20億人を超え、最大数の世代となるそうです。また、少子化が進む日本では、どうなるのか? 前川東小学校・前川小学校それぞれの学校から岸川中学校に来る生徒の割合を、現在の小学生1年生~6年生にかけて、2校以外の学区以外から入学する生徒数の平均値を加えると、今後6年間の岸川中学校へ入学してくる生徒数を予測することができます。徐々に生徒数は減少をしていきます。6年後には、3クラスが全ての学年の学級数となるかもしれません。また、この数で留まればよいのですが、市内を見渡してみても、生徒数の減少はなかなか、、、。おしまいに、Baby boomersの私から問題です。Q:「1時間弱とは?」A: a: 55分 b: 59分 c: 65分 さて答えは何でしょう? α世代の回答に多いのは、c なんですよ。震度5弱の理解と同じで、震度5はある。更に、弱い(少ない)数字が加わったのが、震度5弱というように理解しているので、1時間弱は、1時間と少しの時間という回答となりやすいのだとか。

今回の題材のヒントは7月2日TBSラジオ安住紳一郎の日曜天国より頂戴しました。Tigers 優勝おめでとうございます!

11月24日は創立50周年記念式典&合唱コンクール

2023 Kishikawa.J.H.S 50th ANNIVERSARY

